

緑の風 FAX版

NO. 5
2018年7月12日
JR東労組情宣部

**鉄道労働者の使命は
お客さま・組合員の「命」を
守り抜くことです！！**

あらゆる鉄道妨害を断じて許しません！！

2018年6月26日、大月駅構内上りホーム詰所に設置されているはずの無線機がないことが発覚、無線機の撤去の事実がないことから『盗難』と判明しました。

職場では一斉聞き取りが行われましたが、JR東労組は事実関係並びに詳細を現在八王子地本と連携しながら掘んでいます。

1996年4月に発生した『三鷹電車区（当時）防護無線盗難』のとき、マスコミは『組織的犯行・内部事情に詳しい犯行』『JRの中の労使関係のもつれが関係ある』『JRの政治的対立の中からでてきた一連の動き』などと報道しました。

今年2月頃から鉄道妨害が異常な件数で発生していることも、当時の情勢と酷似しています。さらには、同時期に革マルキャンペーンが国会やマスコミ等によって展開され『内部犯行説』も流布されています。

仲間みなさんに訴えます！！

私たちの最大の使命は、お客さまの命・鉄道で働く仲間の命を守ることです。鉄道マンの誇りを持って、日々安全輸送に従事している私たちへの『内部犯行説』は、断固として認めるわけにはいきません。

悪質極まりない鉄道妨害を断じて許さず、安全で働きがいのある職場を創り出していきましょう！

**警戒心を高め、報告・連絡・相談を徹底しよう！！
夏季輸送に向けて安全・安定輸送を創り出そう！！**